PS ピーエス 除湿機　DH-P08RB

取扱説明書

もくじ

ページ

ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとは大切に保存してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたときお役に立ちます。

WT06596X01

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害、損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。

（一般禁止）

（接触禁止）

（水ぬれ禁止）

（ぬれ手禁止）

（一般注意）

（感電注意）

（高温注意）

（回転物注意）

（一般指示）

- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、この本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項

警告

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しないこと。

- 使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災のおそれあり。
- 法令違反のおそれあり。

封入冷媒の種類は、機器付属の説明書・銘板に記載し指定しています。

指定冷媒以外を封入した場合、故障・誤作動などの不具合・事故に関して当社は一切責任を負いません。

禁止

吹出し風を身体に直接当てないこと。

- 吹出し風を身体に直接当てた場合、体調悪化や健康障害、食品劣化のおそれあり。

使用禁止

特殊環境では、使用しないこと。

- 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。

使用禁止

吹き出しの風が直接あたる所に燃焼器具を置かないこと。

- 燃焼器具が不完全燃焼を起こし、酸素欠乏・一酸化炭素中毒のおそれあり。

使用禁止

安全装置・保護装置の改造や設定変更をしないこと。

- 圧力開閉器・温度開閉器などの保護装置を短絡して強制的に運転を行った場合、破裂・発火・火災・爆発のおそれあり。
- 設定値を変更して使用した場合、破裂・発火・火災・爆発のおそれあり。
- 当社指定品以外のものを使用した場合、破裂・発火・火災・爆発のおそれあり。

変更禁止

電源プラグを抜いて運転を停止しないこと。

- 火傷・感電のおそれあり。

使用禁止

ユニットを水・液体で洗わないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。

水ぬれ禁止

水・液体で洗わないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。

水ぬれ禁止

電気部品に水をかけないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。

水ぬれ禁止

濡れた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。

ぬれ手禁止

掃除・整備・点検をする場合、運転を停止して、主電源を切ること。

- けが・感電のおそれあり。
- ファン・回転機器により、けがのおそれあり。

感電注意

薬品散布する場合、ユニットを停止し、カバーを掛けること。

- 薬品がかかると、けが・感電をするおそれあり。

感電注意

運転中および運転停止直後の冷媒配管・冷媒回路部品に素手で触れないこと。

- 冷媒は、循環過程で低温または高温になるため、素手で触れると凍傷・火傷のおそれあり。

やけど注意

掃除をする場合、電源スイッチを切ること。（電源プラグ付きの製品は、プラグを抜くこと。）

- ファン・回転機器により、けが・感電のおそれあり。

回転物注意

換気をよくすること。

- 冷媒が漏れた場合、酸素欠乏のおそれあり。
- 冷媒が火気に触れた場合、有毒ガス発生のおそれあり。

換気を実行

換気をよくすること。

- 燃焼器具を使用した場合、不完全燃焼を起こし、酸素欠乏・一酸化炭素中毒のおそれあり。

換気を実行

ヒューズ交換の場合、指定容量のヒューズを使用すること。

- 指定容量外のヒューズ・針金・銅線を使用した場合、破裂・発火・火災・爆発のおそれあり。

指示を実行

異常時（こげ臭いなど）や不具合が発生した場合、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- お買い上げの販売店・お客様相談窓口に連絡すること。
- 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。

指示を実行

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取付けること。

- ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。

指示を実行

基礎・据付台が傷んでいないか定期的に点検すること。

- ユニットの転倒・落下によるけがのおそれあり。

指示を実行

ユニットの廃棄は、専門業者に依頼すること。

- ユニット内に充てんした油や冷媒を取除いて廃棄しないと、環境破壊・火災・爆発のおそれあり。

指示を実行

⚠注意

製品の近くに可燃物を置かないこと。また、可燃性スプレーを使用しないこと。

- 引火・火災・爆発のおそれあり。

使用禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを製品の近くに置いたり、直接吹付けないこと。

- 変形・引火・火災・爆発のおそれあり。

使用禁止

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- 高温部に触れると、火傷のおそれあり。

使用禁止

ユニットの上に乗ったり物を載せたりしないこと。

- ユニットの転倒や載せたものの落下によるけがのおそれあり。

使用禁止

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しないこと。

- 保存品が品質低下するおそれあり。

使用禁止

吹き出しの風が直接あたる所に動植物を置かないこと。

- 悪影響のおそれあり。

使用禁止

濡れて困るものを下に置かないこと。

- ユニットからの露落ちにより、濡れるおそれあり。

据付禁止

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- けがのおそれあり。

接触禁止

水の入った容器を製品などの上に載せないこと。

- 水がこぼれた場合、ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。

水ぬれ禁止

保護具を身に付けて作業すること。

- 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- 高温部に触れると、火傷のおそれあり。

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないこと。

- ファンによるけがのおそれあり。

据付工事をするときに

⚠警告

販売店または専門業者が当社指定の部品を取付けること。

- 不備がある場合、水漏れ・感電・火災のおそれあり。

配管工事をするときに

⚠警告

サービスバルブを操作する場合、冷媒噴出に注意すること。

- 冷媒が漏れた場合、冷媒を浴びると、凍傷・けがのおそれあり。
- 冷媒が火気に触れた場合、有毒ガス発生のおそれあり。

移設・修理をするときに

⚠警告

改造はしないこと。ユニットの移設・分解・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

- 冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。

お願い

ユニット内の冷媒は回収し、規定に従って廃棄してください。

- 法律（フロン回収・破壊法）によって罰せられます。

ユニットの使用範囲を守ってください。

- 範囲外で使用した場合、故障のおそれあり。

吹出口・吸込口を塞がないでください。

- 風の流れを妨げた場合、能力低下・故障のおそれあり。

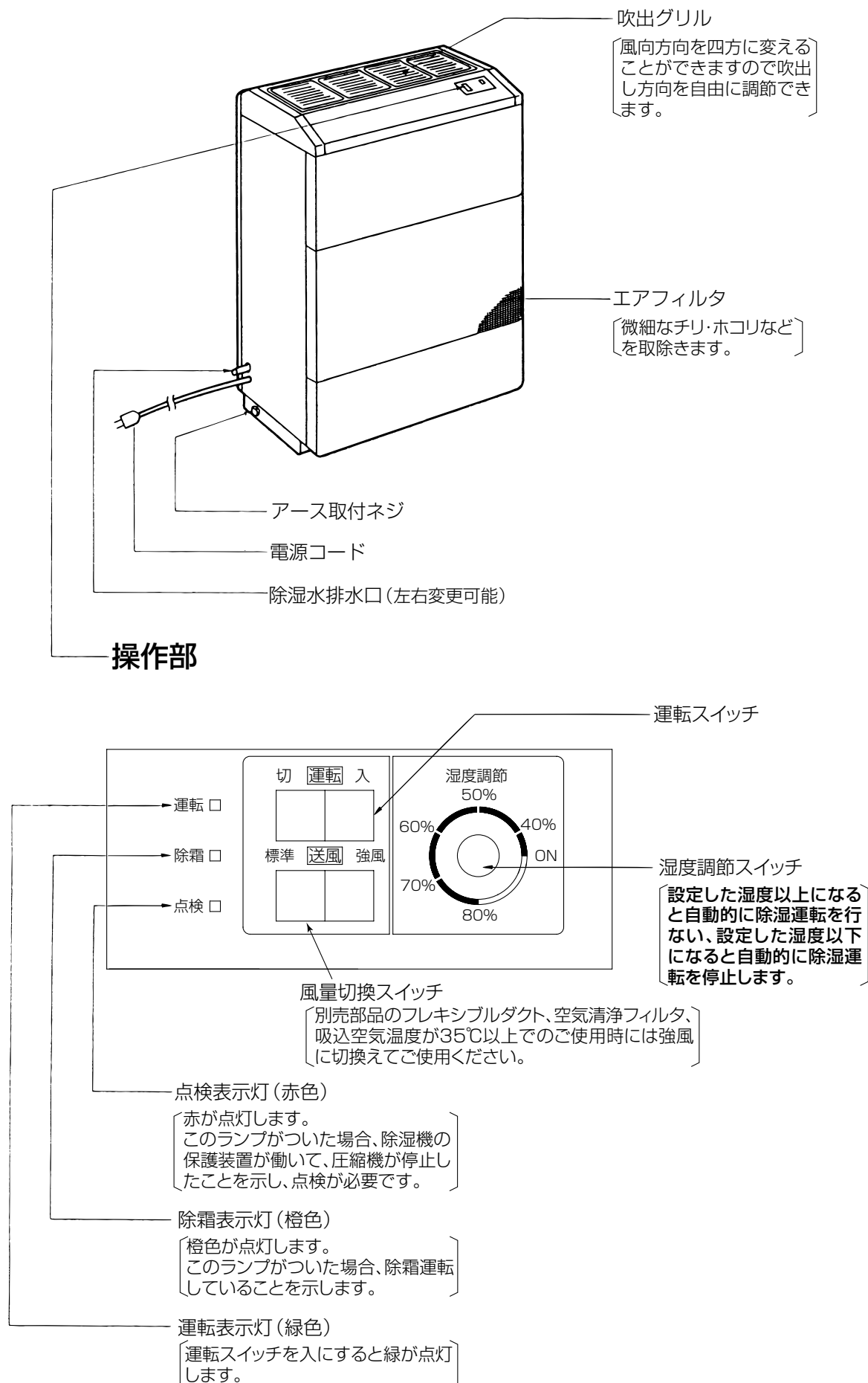
エアフィルターを外した状態で運転しないでください。

- ユニット内部にゴミが詰まり、故障のおそれあり。

延長配線を使用しないでください。

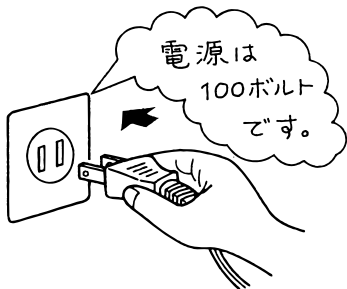
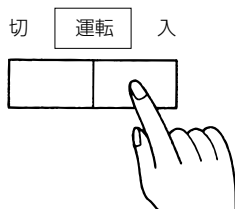
- コードリールなどを使用した場合、容量不足のおそれあり。

1.各部の名称とはたらき

操作部

2.ご使用方法

ふだんのお取扱い

運　転

1 運転スイッチが「切」になっていることを確かめてから、電源プラグをコンセントに差込みます。

2 運転スイッチを「入」にします。

3 風量切換スイッチを押してご希望の風量「標準」または「強風」にします。

注：吸込空気温度が35℃以上で常時使用する場合は「強風」としてください。保護器作動の可能性があります。

●風量切換スイッチを「強風」にしますと「標準」時よりも少し運転音が高くなります。

4 湿度調節スイッチをまわしてご希望の位置にします。

●湿度調節スイッチの目盛は、除湿機本体への取付具合、湿度調節器本体の誤差などを含めると精密な湿度制御は難しいので、**湿度設定値は一応の目安としてください。目盛は10%前後ずれることがあります。**

停　止

1 運転スイッチを「切」にします。

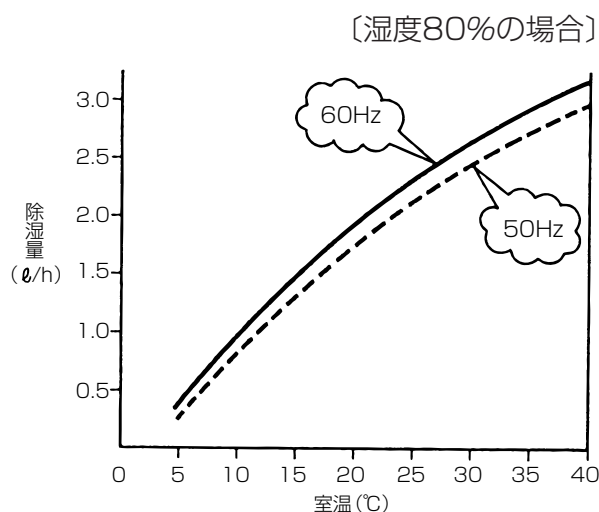
注. ●湿度調節スイッチは、設定したままで変更する必要はありません。

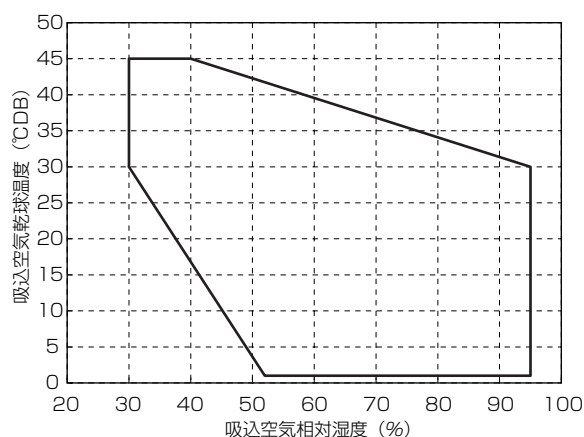
3.運転と性能について

ご使用いただける温度について

●室温が１～45℃の範囲でご使用ください。
これ以外の温度で運転を続けますと、保護装置が作動して運転を停止したり、正常な運転ができなくなります。

除湿運転について

●温度が低くなるにつれて、除湿量は図のように少なくなります。また、温度・湿度によっては、熱交換器の一部が結露しないことがあります。（異常ではありません。）

使用範囲を守ってください。

●使用範囲を超えると、故障のおそれあり。

※吸込空気温度が約20℃以下になると、熱交換器に着霜する場合があります。これは着霜←→除霜を繰り返すことにより除湿するためであり、異常ではありません。
※吸込空気温度が35℃以上で常時使用する場合は強風で使用してください。
保護器が作動する可能性があります。

運転中は室内を加温します。

●除湿機には、冷房機能はありません。除湿機の吹出空気温度は、吸込空気温度より10～20℃高い温度になります。

除霜運転について

●吸込空気温度が、約20℃以下になりますと熱交換器に着霜し、自動除霜を繰り返しながら除湿運転を行います。
　また、除霜運転中には風がでなくなりますが、これは霜取りを行っているためで、故障ではありません。（除霜表示灯が点灯します。）
　霜取りの頻度は、そのときの温度と湿度によっても異なりますが、室温が10℃以下のとき、１時間に１回、約10分程度です。
　除霜を終了しますと自動的に除湿運転を行います。

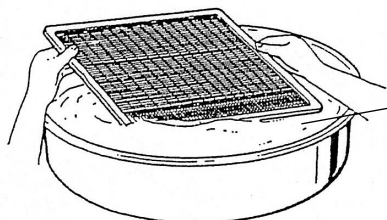
4.お手入れのしかた

除湿機を末永くより良い状態でお使い戴くために定期的にお手入れしてください。
お手入れするときは、必ず運転スイッチを「切」にし、電源プラグををコンセントから抜いてください。

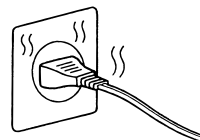
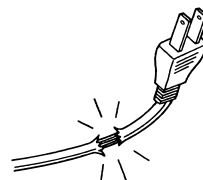
エアフィルタの点検

●２週間に１回（ほこりの多いところでは回数を多く）清掃してください。
（フィルタがつまると風量が減少し、能力が低下し、そのまま放置すると故障の原因となります。また、フィルタから風を吸い込むことができず、ドレン排水口から風を吸い込んでしまうため、ドレンパンから水があふれ水もれする可能性があります。）

●エアフィルタのホコリは、電気掃除機をお使いになるか、軽くたたいて落としてください。汚れのひどいときは、40℃以下のぬるま湯か水の中に浸し、上下に動かしながら洗ってください。

●洗剤の溶液をご使用になれば、なお理想的です。汚れが取れましたら、水でよくすすぎ、十分に乾かしてから元どおりにはめ込んでおいてください。

定期点検について

安心してご使用戴くために、半年～１年に一度定期的に下記のような点検を行ってください。

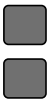
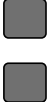
●電源プラグに異常な発熱などはありませんか？

●電源コードに亀裂やすり傷がありませんか？

●エアフィルタが破れていませんか？

●除湿水はスムーズに流れていますか？
排水不良の場合は、排水管などがつまっていないか調べてください。
なお排水管がつまっている場合は清掃してください。

●電源プラグにほこりや水分がたまっていませんか？

本体の清掃のしかた

●中性洗剤をやわらかな布にふくませて拭き、最後に乾いた布で洗剤が残らないように拭きとります。

●ベンジン・シンナーの使用はさけてください。
ベンジン・シンナーを使用すると塗膜をいため、錆が発生することがあります。

注.除湿機に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。電気部品（スイッチなど）の周囲をふくときは、布をかたくしぼってください。

長期間ご使用にならないときは

1. 運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. エアフィルタの清掃をします。

5.ようすがおかしいとき

サービスをお申しつけの前に、次の点をお調べください。

症　状	表示灯のようす	原　　因	処　　置
送風機・圧縮機のどちらも運転しない。		停　電	電源が回復するのを待つ。
		電源プラグがはずれている。	電源プラグをコンセントにしっかり入れる。
		ご使用になっている部屋のノーヒューズブレーカが作動している。	もう一度入れなおしてみてください。
送風機が運転しても圧縮機が運転しない。	緑	湿度調節スイッチの設定が高すぎる。	湿度調節スイッチのつまみをまわして調節する。
運転するが湿度が下がらない。	緑	エアフィルタにほこりがつまっている。	洗浄する。
		障害物で通風が妨げられている。	障害物を取除く。
		ドア、窓の開閉が多い。	ドア、窓の開閉を少なくする。
		石油ストーブその他水蒸気が出るものがある。	水蒸気が出るものを取除く。
圧縮機が運転してもすぐ止まる。	赤	保護装置が作動している。	運転スイッチを「切」にして再度「入」にします。 ２～３度繰り返すときはお買い上げ店へご連絡ください。
圧縮機が運転しても送風機が運転しない。	緑 橙	除霜運転を行っているためで故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。 (詳しくは、7ページ)	

原因を取除いても、正常に戻らない場合は、ただちに運転を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店へご連絡ください。

6.保証とアフターサービス

保証条件

1　無償保証期間および範囲

据付けた当日を含め１ヶ年としますが無償にて支給するのは、故障した部品または当社が交換を認めたユニットに限ります。
ただし下記に記載する使用方法による故障については、保証期間中であっても有償となります。

2　保証できない範囲

(a) 下表に指定した範囲外で使用したことによる事故の場合

項　目	使　用　範　囲	
周囲温度・湿度	1～45℃	
電源／電圧	単相100V 50/60Hz	運転中の電圧　90~110V 始動時の最低電圧 85V以上

※使用電源電圧は上記以外のものを使用しないでください。
　最低電圧以下で使用しないでください。
　（異常停止する可能性があります）

(b) 当社の出荷品を据付けに当って改造した場合。
(c) 運転、調整、保守が不備なことによる事故の場合
- ●塩害。
- ●据付環境による事故(風量不足、腐食性のある化学薬品等の特殊環境条件。)
- ●ショートサイクル運転による事故(運転ー停止おのおの３分以下をショートサイクルと称す)。
- ●メンテナンス不備。

(ｄ)天災、火災による事故。
(ｅ)据付工事に不具合がある場合。
- ●据付工事中取扱不良のため損傷、破損した場合。
- ●当社関係者が工事上の不備を指摘したにもかかわらず改善されなかった場合。
- ●軟弱な基礎、軟弱な台枠が原因で起こした事故の場合。

(ｆ)その他
ユニット据付け、運転、調節、保守上常識となっている内容を逸脱した工事および使用方法での事故は、一切保証出来ません。またユニット事故に起因した冷却物、営業補償等の２次補償はいたしませんので当社代理店等と相談の上損害保険で対処してください。

アフターサービス

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
ご連絡にあたっては次の点をハッキリお示しください。

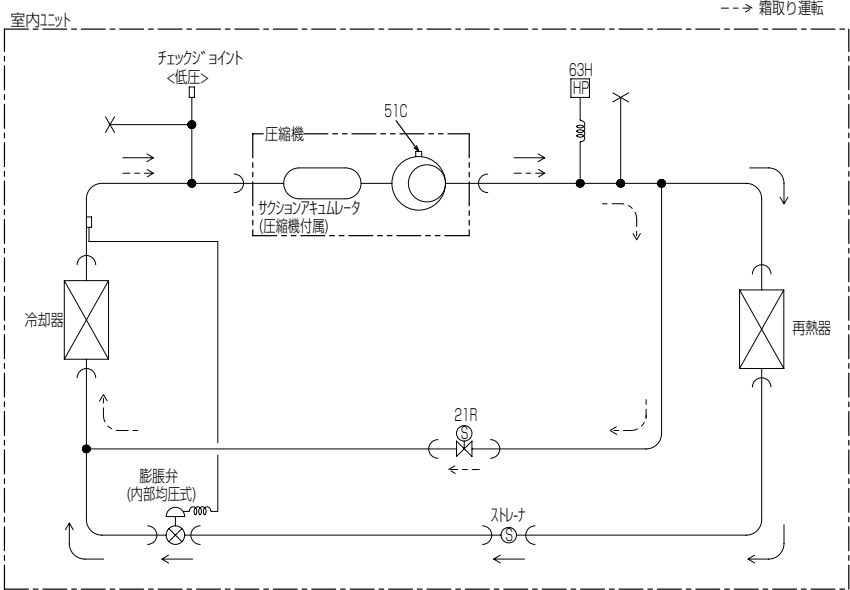
1．除湿機の形名[例えばDH-P08RB]
2．製造番号[ユニットの左側面に記入してあります]
3．故障の具合

●本製品を所有されているお客様に、製品の性能を維持して頂くために、また、冷媒フロン類を適切に管理して頂くために、定期的な冷媒漏えい点検（保守契約などによる、遠隔からの冷媒漏えいの確認などの、総合的なサービスも含む）（いずれも有償）をお願いいたします。
定期的な漏えい点検では、漏えい点検資格者によって「漏えい点検記録簿」へ、機器を設置した時から廃棄する時までの全ての点検記録が記載されますので、お客様による記載内容の確認とその管理（管理委託を含む）をお願いいたします。
なお、詳細は下記のサイトをご覧ください。*JRA:社団法人 日本冷凍空調工業会
・JRA GL-14について、http://www.jraia.or.jp/index.html
・フロン漏えい点検制度について、http://www.jarac.or.jp/roei/

7.仕　様

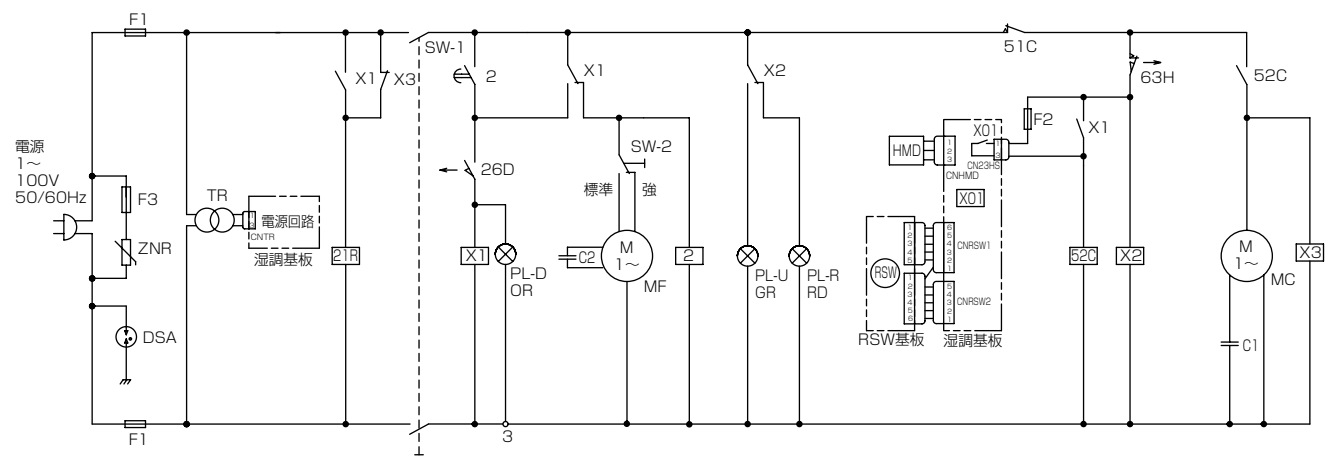
産業用除湿機仕様書

項　目			形　名	DH-P08RB
使用温度範囲		室内ユニット	℃[DB]	1～45
除湿	除湿能力※1		ℓ /h	2.0/2.2
	電気特性	消　費　電　力	kW	0.65/0.80
		運　転　電　流	A	7.0/8.1
		力　　　率	%	93/99
始　動　電　流			A	38/33
電　　源				単相　100V　50/60Hz
室内ユニット	圧縮機	形　　式		全密閉ロータリー式
		電動機称呼出力	kW	0.65
	送風機	形　　式		シロッコファン×1個
		電動機称呼出力	kW	0.04
		機　外　静　圧	Pa	0～60
		標　準　風　量	m^3/min	12/12〈強〉　8.5/7〈標準〉
	冷　凍　機　油		L	RB68A、0.35L
	冷　媒	封　入　量	kg	R407C×0.575
		冷　媒　制　御		温度式膨張弁
	除　霜　方　式			ホットガス式
	エ ア フ ィ ル タ			フィレドン〈水洗浄式〉
	保　護　装　置			熱動過電流継電器、熱動温度開閉器（送風機インナーサーモ） 圧力開閉器〈高圧〉
	運 転 調 節 装 置			湿度調節器〈内蔵〉
	付　属　品			電源コード　2.8m
	塗装品<マンセル記号>			マンセル 5Y 8/1
	形式寸法<高さ×幅×奥行>		㎜	825×550×295
	製品質量		kg	47

注１．除湿能力※１は、室内吸込空気乾球温度25℃［DB］、相対湿度80％で除湿運転した場合の値を示します
　２．仕様は改良のため、予告無く変更する場合があります。

	21R
除湿運転	閉
霜取り運転	開

図中記号	機器名称	作動値
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	35.5A(25℃)
63H	圧力開閉器<高圧>	2.94MPa OFF　2.35MPa ON
21R	電磁弁<霜取り>	通電時　開

電気配線図

DH-P08RB形

注１．接点の矢印は、圧力・温度が上昇した時の接点動作方向を示します。

品　名	記　号	設　定　値
温度開閉器〈除霜制御〉	26D	5℃〈ON〉 10℃〈OFF〉
湿度調節器	23HS	DIFF7%RH

注1.接点部の矢印は、圧力または温度または湿度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
　2.DH-P08RB形の電源コードは標準装備です。
　　2.0mm²ビニール絶縁3.5mプラグ付ですので、コンセントは、125V 15A平行形をご使用してください。
　3.接地工事はD種接地工事を施工してください。詳細は内線規定により施工してください。
　4.DH-P08RB形を水気のある場所に設置する場合は漏電遮断器（容量15A）を設けてください。
　5.DH-P08RB形を電源にて発停させる場合、停止より次回運転まで30分程度時間が必要です。
　　時間が不十分な場合、始動できない場合があります。

記　号	機　器　名　称	記　号	機　器　名　称	記　号	機　器　名　称
C1	ｺﾝﾃﾞﾝｻ<圧縮機>	PL-D	表示灯<除霜>：橙色	ZNR	ﾊﾞﾘｽﾀ
C2	ｺﾝﾃﾞﾝｻ<送風機>	PL-R	表示灯<点検>：赤色	2	ﾀｲﾏｰ
DSA	ｱﾚｽﾀ	RSW	ﾛｰﾀﾘｰｽｲｯﾁ<湿度設定>	21R	電磁弁
F1	ﾋｭｰｽﾞ<30A>	SW-1	ｽｲｯﾁ<運転>	26D	温度開閉器<除霜>
F2	ﾋｭｰｽﾞ<1A>	SW-2	ｽｲｯﾁ<風量切替>	51C	熱動過電流継電器<圧縮機>
F3	ﾋｭｰｽﾞ<2A>	TR	ﾄﾗﾝｽ	52C	電磁開閉器<圧縮機>
HMD	湿度ｾﾝｻ	X1	補助継電器	63H	圧力開閉器<高圧>
MC	圧縮機用電動機	X2	補助継電器		
MF	送風機用電動機	X3	補助継電器		
PL-U	表示灯<運転>：緑色	X01	補助継電器<湿調基板内>		

愛情点検

●長年ご使用の除湿機の点検を！

除湿機補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後９年です。

ご使用の際、このようなことはありませんか？	●電源コード、プラグが異常に熱い。●除湿機から水が漏れる。 ●コゲくさい臭いがする。●漏電ブレーカが頻繁に落ちる。 ●運転音が異常に大きい。●その他の異常がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理（有料）をご相談ください。

後日のために記入しておくと便利です。	
お買い上げ店名	電話
お買い上げ(据付)日	年　　月　　日

ピーエス工業株式会社　http://www.ps-kougyou.co.jp

東　京	東京都渋谷区富ヶ谷1-1-3	TEL:03-3485-8811 TEL:03-3485-8822	FAX:03-3485-8833 FAX:03-3485-8830
名古屋	名古屋市名東区上社2-168	TEL:052-775-7621	FAX:052-775-3375
大　阪	大阪府吹田市垂水町3-16-3	TEL:06-6338-7151	FAX:06-6338-7187
福　岡	福岡市博多区中洲中島町3-10	TEL:092-281-9200	FAX:092-281-9233
熊　本	熊本県熊本市中唐人町1番地	TEL:096-356-2201	FAX:096-356-2269

ピーエスグループ各社

札　幌	ピーエス(株)	TEL:011-372-7601	FAX:011-372-8886
盛　岡	ピーエス(株)	TEL:019-653-3780	FAX:019-653-3784
仙　台	ピーエス(株)	TEL:022-211-5431	FAX:022-211-5434
東　京	ピーエス暖房機(株)	TEL:03-3469-7121	FAX:03-3485-8834
長　野	長野ピーエス(株)	TEL:026-228-4334	FAX:026-227-4328
新　潟	ピーエス暖房機(株)	TEL:025-230-6393	FAX:025-230-6394

〒640-8686　和歌山市手平6-5-66冷熱システム製作所

WT06596X01